

わ	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①
た	コ	日	ポ	愛	口	〇	将
し	ン	本	ル	知	年	〇	来
は	テ	在	ト	・	（	市	の
、	ス	住	ガ	タ	◇	立	夢
、	ト	十	ル	ブ	◇	△	
	本	年	語	ン	年	△	
	選	五		カ	◇	小	
	出	か		・	月	学	
	場	月		太	◇	校	
	経	（		郎	日		
	験	☆			生		
	な	☆			）		
	し	年					
		☆					
		月					
		か					
		ら					
		）					

スピーチ原稿は、次の①～⑦を含めて、「小学生の部」と「中学生の部」は1,000字程度、「高校生以上一般の部」は1,700字程度で書いてください。

(コンテスト本選のスピーチ時間は、「小学生の部」と「中学生の部」は3分以内、「高校生以上一般の部」は5分以内です。制限時間を超えると減点されますので注意してください。)

① … スピーチのタイトルを書いてください。

② … 通っている学校や日本語教室の名前を書いてください。
(応募した団体の名前(1つだけ)を書く。省略した呼び方では書かないこと。)

③ … 学年か生年月日のどちらかを書いてください。

④ … 名前をフルネームで書いてください。

⑤ … はじめて話せるようになったことば(母語)は何語か書いてください。

⑥ … 【2021年4月1日時点】で、日本に住んで何年何か月たっているか書いてください。一時帰国したことのある人(3か月以内の海外旅行などは除く)は、合計で何年何か月になるか書いてください。

⑦ … これまで、この日本語スピーチコンテストの本選に出場したことがあるか書いてください(ほかの団体が主催したコンテストは含まない)。応募者が多いときは、出場したことがない人を優先することがあります。

★ 注意事項 ★

- 応募したスピーチ原稿は、お返ししません。必要な場合は、あらかじめコピーをとっておくなどしてください。
 - 不正行為（例えば、本人以外の方がスピーチ原稿を書いたり、うその学年や生年月日を書いたりすることは絶対にしないでください。もし、不正があった場合は、入賞者であっても賞を取り消します。
 - ほかのコンテストに応募したものと、これから応募する予定のものを提出してはいけません。ただし、「第11回東三河日本語スピーチコンテスト」に応募した原稿は、提出できません。
 - コンテスト本選に出場する人については、名前、学校などの団体名、学年又は年齢、母語を公表します。
 - コンテスト本選は誰でも会場に入ることができます。また、報道機関（新聞やテレビなど）の取材が行われる可能性があります。
 - 当日の様子を撮影し、写真及び動画を愛知県の広報に活用します。
また、スピーチコンテスト終了後、希望者には、利用目的を確認し、映像（動画）の貸出をする予定です。
- 〈参考：コンテスト本選について〉
- ・ 第一次審査を通過しても、コンテスト本選に欠席したり、本選の途中で帰ったりする場合は、原則「失格」とします。
 - ・ 原稿を見ながらスピーチしても減点しません。
 - ・ 「小学生の部」と「中学生の部」は、出場者の当日往復旅費（自宅・会場間で実際にかかった電代など）について、出場者本人1人と、一緒に来る家族など1人の計2人分を県が負担します。「高校生以上一般の部」は、出場者本人の1人分のみ、当日往復旅費を県が負担します。コンテスト本選が終わった後にお支払いします。